

# きょうこう通信

おきなわ No.029

2024年(令和6年)10月1日

企画・編集・発行:公益財団法人  
日本教育公務員弘済会 沖縄支部  
(株)沖縄教弘  
〒900-0014 沖縄県那覇市松尾1-7-12  
TEL:098-867-1765 FAX:098-869-3544  
<https://www.nikkyoko-okinawa.jp>

教育団体研究助成金を活用

## 『輝け新時代 夢をえがこう わたしたちの未来』

沖縄県特別支援学校中学部総合文化祭

沖縄県特別支援学校中学部文化連盟



沖縄県特別支援学校中学部文化連盟（沖特中文連）は平成7年に、中学部生徒の芸術文化に対する意欲関心を高め、文化活動の充実向上を促進するとともに豊かな創造性と情操の涵養に努め、心身ともに健全で調和のとれた人間の育成を目的に設立いたしました。毎年夏に文化祭を開催しています。今年度、創立30周年企画として「輝け新時代 夢をえがこう わたしたちの未来」をテーマに、いろいろな個性をもっている「みんな」が輝ける、明るい未来を「みんなで」つくろう！つなごう！と県内特別支援学校と浦添工業高校との共同制作を行いました。

助成金を活用して、このような取り組みができたことに感謝しています。



### 臨任等感謝・応援キャンペーン



今年度より、全国的な教員不足の中、臨時的任用教員並びに非常勤講師を引き受けていただいた皆様に、感謝と応援の気持ちを込めて、応援グッズ（トートバッグ）を贈呈しております。対象の皆様は、各学校で学校担当ICより応援グッズのお受取りをお願いいたします。



日教弘沖縄支部の事業内容については  
ホームページをご覧ください。  
<https://www.nikkyoko-okinawa.jp>

P2～6 2024年度 教育振興事業 実績  
P6 2023年度 福祉事業 実績  
P7 日教弘ご入会（クラブオフ）のご案内  
P7・8 各種保険のご案内  
P8 退職予定者説明会・教弘参事紹介

「きょうこう通信」の中にかくれているよ。さがしてみてね！



公益財団法人 日本教育公務員弘済会沖縄支部は、「教育の振興」と「教職員の福祉向上」を目的として3大事業を行っています。  
今年度実績は下記の通りです。(教育実践研究論文と福祉事業は前年度実績)



# 1. 教育振興事業

## ① 奨学事業 ～無利子で奨学金を貸与・給付～



有為の学生・生徒に対する奨学資金の貸与及び給付を行っています。  
本年度は貸与が6月14日(金)、給付が6月20日(木)に募集を締め切り、選考委員会及び幹事会の議を経て日教弘本部へ推薦しました。

		2024 (令和6) 年度実績	累計
貸与奨学金	国立私立大学院、大学、短大等の学生に最高100万円を無利子で貸与。	50名	5,836名
		41,000,000円	2,838,300,000円
高等学校等給付奨学金	県内の公立・私立の高等学校等の生徒を対象に給付。(今年度に限り1校6名以内)	274名	5,464名
		13,700,000円	273,200,000円
大学給付奨学金(予約型)	令和6年度 大学進学者へ月額3万円(4年間)を給付。	4名	1名 年36万円
		14,400,000円	合計4年間で144万円

## ② 教育研究助成事業 ～教育研究や実践活動の支援～



学校、教職員及び教育関係団体等が行う教育に関する特に有益な研究(活動)に助成しています。  
本年度は6月20日(木)に募集を締め切り、選考委員会において選考し、幹事会で決定しました。

学校研究助成 116校 11,535,000円 2024 (令和6) 年度実績

No.	学校名	学校長名	研究テーマ
1	名護市立羽地幼稚園	赤松 啓介	小1ギャップを軽減させる保幼小連携について
2	学校法人大城学園 読谷こぼと幼稚園	古堅 宗男	令和6年度より特別支援教育事業を実施。支援対象児への加配職員配置で3名の職員を採用し、臨床心理士の巡回相談事業、職員向けの研修を年2回行っている
3	与那原町立与那原幼稚園	平良 淳	幼児が心動かされ十分に遊び込むための環境構成と援助の在り方 ～身近な園庭の自然環境との関りを通して～
4	南風原町立南風原幼稚園	金城 勲	日々の幼稚園活動を通して、保幼小の円滑な接続
5	宮古島市立平一幼稚園	與那覇 盛彦	食べて、遊んで、規則正しい生活習慣で元気な平一っ子
6	宮古島市立西城幼稚園	上田 達大	主体的に対話的で深い学びに向けた園生活の充実を目指して
7	大庭学園立坂田こども園	仲吉 美奈子	ICT活用で保育者負担軽減! 図書館システム導入で教育・保育の質の向上を図る
8	公私連携幼保連携型認定こども園 しらかわこども園	外間 尚美	心を動かす子ども達と保育者の援助 ～子どもの心の動きと保育者による手作りの園環境づくり～
9	国頭村立奥間小学校	島田 綾子	聴き合い、支え合い、共に学び、共に育つことができる児童の育成
10	金武町立嘉芸小学校	島袋 ゆかり	自己実現を目指して主体的に学ぶ児童の育成
11	今帰仁村立天底小学校	我那覇 隆	地域の環境を活かした、子どもたちのアイデアあふれる夢の動物園(水族館)を作ろう!
12	うるま市立兼原小学校	島袋 盛章	主体的に学びに向かい、自らの学びを調整することのできる児童の育成
13	沖縄市立北美小学校	石川 真奈美	思考力・判断力・表現力を高める学習指導の工夫 ～タブレット端末を活用した個別最適で協動的な学びを通して～
14	沖縄市立比屋根小学校	桃原 のぞみ	様々な「災害」について学び、主として津波避難時の行動について考える
15	北谷町立北谷小学校	真境名 兼彦	学びを愉しみ、主体的に学習に取り組む北谷っ子の育成 ～見方・考え方を動かせる授業づくりを通して～
16	浦添市立浦城小学校	中山 盛弥	主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業改善 ～リフレクションで繋ぐ個別最適な学びと協動的な学び～
17	渡嘉敷村立渡嘉敷小学校	嘉数 雄信	主体的・対話的で深い学びの創造 ～各教科等における見方・考え方を意識した授業づくりを通して～
18	宮古島市立北小学校	亀川 はるみ	自己認知を高め、集団参加に向けた自立活動の充実 ～ことばと適応力を高めるプログラムを通して～
19	宮古島市立上野小学校	與那覇 修	伝え合う力を高める指導の工夫 ～国語科「書くこと」における言語活動の充実を通して～
20	与那国町立比川小学校	新里 和也	他者と協働し、課題を主体的に解決しようとする子どもの育成 ～地域の教育資源を活用した教科等横断的なカリキュラム・デザインの充実～
21	石垣市立富野小学校	伊舎堂 用右	適切な子ども理解に基づく「個別最適な学び」を保障する授業改善
22	石垣市立真喜良小学校	磯部 大輔	自らの学びに能動的にかかわる自律した学習者の育成 ～午前5時間制40分授業の実践を通して～
23	竹富町立波照間小学校	阿利 正則	多様な考えを受け入れ、自ら学習へ向かうことができるベスマっ子の育成
24	名護市立屋部中学校	仲田 欣五	主体的・協動的に学び、粘り強くやり抜く生徒の育成 ～生徒の自学自習力の向上につながる授業改善(か・ふ・や・み)を通して～



No.	学校名	学校長名	研究テーマ
25	本部町立上本部中学校	玉城 史江	自ら学ぶ力を拓く児童生徒の育成 ～ICT機器の効果的な活用を通して～
26	伊江村立伊江中学校	伊波 寿光	「伊江島スタンダード」の構築と支援と指導の実践 ～個別最適な深い学びと対話的な学びを支援して～
27	うるま市立高江洲中学校	塩川 斉	自ら考え判断し、主体的に生きる心豊かな生徒を育成する ～花づくりや環境美化活動をとおして～
28	北中城村立北中城中学校	石原 昌英	生徒会スローガン「考勤～全員主役！共に成長する生徒会～」の実現をめざして
29	那覇市立古蔵中学校	新地 康秀	教師の主体性に根ざした組織的授業改善の取組 ～リフレクションタイムを通して～
30	久米島町立球美中学校	平良 裕樹	主体的に学習に取り組む生徒の育成 ～キャリア教育・SDGsの視点を踏まえた授業改善を通して～
31	座間味村立阿嘉中学校	神里 吉竹	主体的に学習に取り組む自分の考えを表現できる生徒の育成 ～効果的なICT活用を取り入れた指導改善を通して～
32	渡嘉敷村立渡嘉敷中学校	嘉数 雄信	主体的・対話的で深い学びの創造 ～各教科等における見方・考え方を意識した授業づくりを通して～
33	豊見城市立豊崎中学校	大城 正篤	「問い」を持ち、主体的に課題解決に向かう自立した学習者の育成 ～自学自習力を高める学習サイクルの工夫とICTの活用を通して～
34	石垣市立崎中学校	下地 和美	発見・発信 ふるさと学習
35	竹富町立黒島中学校	北田 憲司	地域素材を活用した教材研究 ①ヤラブの木(テリハボク)を材料としたコースター作り ②アクアマリンボルの生物育成で黒島の海洋生物を知ろう！
36	沖縄県立北部農林高等学校	山城 聡	スマート農業に向けた農業学習の指導方法の研究
37	沖縄県立久米島高等学校	阿波連 守	「琉球藍」復活プロジェクト ～琉球藍繁殖方法に関する研究～
38	沖縄県立八重山商工高等学校 定時制課程	仲山 久美子	販売実習を通してスキルアップを目指す ～商業で学習して成果を発揮する～
39	沖縄県立泡瀬特別支援学校	田盛 信寿	肢体不自由校における情報機器の活用
40	本部町立本部幼稚園	具志 順子	幼小連携を活かした読み聞かせの取り組みを通して
41	今帰仁村立兼次小学校	上間 久仁	主体的に課題を解決することのできる児童の育成 ～合意形成を目指した「ちょこっと会議」を通して～
42	浦添市立神森小学校	嘉陽 健	学校、保護者、地域関係者と繋がる学校だより
43	浦添市立牧港小学校	大城 朝也	主体的に考え、伝え合う児童の育成 ～教科横断的な学習を意識した授業づくり～
44	那覇市立城岳小学校	津波 匠	主体的・協働的に探究する児童の育成 ～Agencyを発揮し、子供と共に学びを創る～
45	那覇市立城南小学校	中山 盛延	自分の考えをもち、表現できる児童の育成 ～協働的な学びの場を取り入れた指導の工夫改善を通して～
46	久米島町立比屋定小学校	大城 勝子	ドローンサッカーで小さな比屋定小学校から世界を目指そう！
47	糸満市立西崎小学校	上原 正寛	自ら課題を見つけ、解決しようとする児童の育成 ～発達の段階に即した教師の支援の工夫を通して～
48	糸満市立潮平小学校	新垣 誠	一人一人の子どもたちの心を豊かに育む情操教育 ～花いっぱい学校を目指して～
49	宮古島市立狩俣小学校	村吉 博勝	児童・教職員のウェルビーイングを高める教育環境の整備
50	宮古島市立池間小中学校	下地 忠夫	地域と共に育む地域の宝「池間っ子」 ～コミュニティ・スクールの活性化を通して～
51	宮古島市立砂川小学校	下地 操	「一校一運動」縦割り班活動を通して、楽しく体力向上を目指す
52	石垣市立野底小学校	大浜 覚	課題解決に向けて主体的・協働的に学ぶ児童の育成 ～地域の自然や文化、人々との関わりを通して～
53	名護市立大宮中学校	佐藤 繁	手応えとやりがいにつながる自主研修システムの構築 ～座学と教育実践のサイクルを回す試みを通して～
54	沖縄県立辺土名高等学校	桃原 健次	魅力ある学校づくりの取組
55	沖縄県立那覇工業高等学校	宮里 真二	課題解決に向け能動的、創造的に学ぶ態度の育成 ～電気科とグラフィックアーツ科の取り組み～
56	沖縄県立開邦高等学校	渡久平 元一	音感教育の充実とアンサンブル力の向上を目指して
57	沖縄県立南風原高等学校	嘉数 修	輝ける未来のための進路早期決定に向けた取組み <令和6～8年度沖縄県教育委員会研究指定校>
58	沖縄県立八重山高等学校	大城 まち子	生徒主体の交通安全に関する課題解決への取組み
59	沖縄県立沖縄盲学校	新垣 ゆかり	視覚に障害のある幼児児童生徒一人一人を確かに育てる専門性の維持・継承・発展を目指して
60	社会福祉法人 以和真会 玉城こども園	屋比久 守	地域文化の継承を目指して ～伝統行事・文化に触れ、地域行事にも積極的に参加し交流の機会を設ける～
61	幼保連携型認定こども園 なごみの広場	杉本 洋介	一人一人を大切に保育にむけて職員の実質向上を目指して
62	名護市立久辺小学校	大城 健	インクルーシブ教育推進に向けた児童の「文字読み」学習の充実 ～MIMの効果的な活用を通して～
63	名護市立久志小学校	謝花 しのぶ	思いや考えを伝え合うことのできる子どもの育成 ～話し合い活動を取り入れた授業の実践を通して～
64	名護市立大宮小学校	上間 久	インクルーシブ教育推進に向けた児童の「文字読み」学習の充実 ～MIMの効果的な活用を通して～
65	名護市立稲田小学校	鎌田 登志男	高度情報化社会に主体的により善く生きる児童の育成 ～デジタル・シチズンシップ教育を通して～
66	うるま市立城前小学校	伊礼 美和子	学びに向かう児童の育成 ～マルチレベルアプローチの取組を通して～
67	北谷町立北玉小学校	桑江 常健	根拠や理由を示して自分の考えや意見を表現できる児童の育成 ～「問い」が生まれる授業づくりを通して～
68	北谷町立浜川小学校	稲福 正	自ら学び、伝え合える子の育成 ～児童の実態に応じた授業改善を通して～
69	浦添市立当山小学校	古賀 義之	地域に誇りをもち、未来社会にたくましく生き抜く当山っ子の育成 ～学校運営協議会運営を通して～
70	浦添市立前田小学校	細田 幸弘	つながりかかわりながら、深めた考えを伝えられる児童の育成 ～スタートカリキュラムの実践を通して～
71	那覇市立天妃小学校	平良 その子	主体的・対話的で深い学びに向かう児童の育成 ～「聞く」「伝える」活動の工夫～
72	那覇市立城西小学校	仲地 千佳	互いを認め、学び、高め合う児童の育成 ～生活科・総合的な学習の時間におけるESDの視点に立った指導の工夫を通して～
73	那覇市立石嶺小学校	大村 朝彦	自ら考え表現する児童の育成をめざして ～対話力を高める「話すこと・聞くこと」領域の授業づくりを通して～
74	豊見城市立伊良波小学校	長尾 順子	「運動の特性を活かした教材や場の設定」と「対話的な学び」を取り入れた体育学習の充実
75	豊見城市立ゆたか小学校	上原 義仁	自ら考え、判断し、行動する、主体性のある児童の育成 ～自己調整学習を生かした授業デザイン～
76	糸満市立真壁小学校	津嘉山 博好	主体的に学び合い、自分の考えを表現できる児童の育成 ～知識や体験と思考をつなげる授業づくり(効果的なICT活用)を通して～
77	八重瀬町立新城小学校	上江洲 学	聴いて・考えて・主体的に判断し、他者とよりよく生きようとする児童の育成
78	南風原町立南風原小学校	前城 光告	ベクトルを揃えた組織的実践的な教育活動の推進 ～風通しの良い働きやすい職場環境・教育環境の整備～
79	南城市立知念小学校	前川 真哉	主体的に問題を解決しようとする学びに向かう児童の育成 ～総合的な学習の時間を要した異学年交流をとおして～
80	南城市立玉城小学校	城間 勝	自ら考え、共に学び合う児童の育成 ～ICT活用の授業実践を通して～

No.	学校名	学校長名	研究テーマ
81	南城市立船越小学校	高島 友幸	運動の楽しさを味わい、自己や集団の課題に進んで取り組む児童の育成
82	宮古島市立南小学校	天久 康	外国人児童に対する効果的な学習指導について ～翻訳機を活用した指導を通して～
83	宮古島市立伊良部島小学校	佐久本 聡	さんご確保全再生学習を通して地域と共に生きる児童生徒の育成
84	石垣市立白保小学校	松尾 望	自他を大切に児童の育成 ～道徳科における全校共通の授業実践を通して～
85	大宜味村立大宜味中学校	宮城 研治	よりよい生き方について自分の思いや考えを伝え合い・聴き合う生徒の育成 ～「考え、議論する道徳」の視点に立った授業づくり～
86	本部町立本部中学校	根路銘 国哉	自ら考え、自ら学び、自ら探究する生徒の育成 ～「個別最適な学び」と「協働的な学び」を支えるための人間関係づくりの取組を通して～
87	名護市立久志中学校	謝花 しのぶ	思いや考えを伝え合うことのできる子どもの育成 ～話し合い活動を取り入れた授業の実践を通して～
88	うるま市立具志川中学校	伊波 努	主体的で対話的な深い学びの視点からの授業改善の実現 ～秋田県大館市からの学び～
89	うるま市立石川中学校	金城 かなえ	学びに向かう力の育成 ～「問題駆動型」の実践研究を通して～
90	沖縄市立山内中学校	多和田 勝	教育DXの積極的な推進を図り、教師の時間と機会を創出する ～自動採点・集計ソフトの有効的活用を通して～
91	糸満市立高嶺中学校	親泊 正幸	主体的・対話的で深い学びに向かう力と 学びの質を高める「授業改善」を目指して
92	与那原町立与那原中学校	當間 保	自ら学習に取り組み、思考・判断・表現できる生徒の育成 ～ICTの効果的活用を通して～
93	南城市立知念中学校	徳元 清政	主体的・対話的な学びにつなげる学習指導 ～探究活動を通じ、自ら課題を見つけ、主体的な学びを実現する生徒の育成～
94	南城市立玉城中学校	有銘 真一郎	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 ～ICTを活用した「分かる授業」の実践～
95	宮古島市立西辺中学校	与那覇 周作	主体的に「問い」を持ち、探求する生徒の育成 ～対話の場を共有する工夫を通して～
96	宮古島市立上野中学校	砂川 泰範	地域を学び、地域に貢献する ふるさと学習
97	石垣市立名蔵中学校	入高西 清幸	目標に向かって挑戦する自律した学習者の育成 ～ICTを活用した個別最適・協働的な学びの充実を通して～
98	沖縄県立南部工業高等学校	下地 二夫	地域に根ざした工業高校として魅力ある学校づくり ～工業教育の情報発信の取組を通して～
99	沖縄県立はなさき支援学校	井手 一宏	生活する力・人(社会)と関わりあう力を高める授業実践の工夫 ～校内情報化推進計画の実施と情報活用能力の視点をを通して～
100	石垣市立へいしんこども園	宮良 みゆき	主体的な活動を楽しむ環境作り ～学びに繋がる遊びを発信し子育てを楽しむ～
101	恩納村立安富祖小学校	山内 久江	主体的に学ぶことのできる児童の育成 ～個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実を通して～
102	那覇市立安謝小学校	大川 剛	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 ～国語科を中心とした指導・学習環境づくりを通して～
103	那覇市立那覇小学校	新川 美紀	他者とのかわりから気づき・考え、学びを深める那覇っ子の育成 ～教科横断的な学習を通して～
104	豊見城市立長嶺小学校	瑞慶覧 長洋	仲間と関わりながら主体的に活動し思いや願いを表現できる児童の育成 ～学級活動の話し合い活動を通して～
105	南城市立馬天小学校	瀬底 正栄	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり ～交流活動と児童の実態に応じた実践を通して～
106	嘉手納町立嘉手納中学校	與志平 洋子	かた型学力を身に付けた生徒の育成 ～ICTを活用した探究的なプロセスを通して～
107	北谷町立北谷中学校	上原 靖	未来社会の創り手としての必要な資質・能力を育む
108	宜野湾市立真志喜中学校	又吉 直正	様々な違いや課題を乗り越えて、互いに支え合う社会性を育成する道徳教育の一環
109	与那国町立久部良中学校	手登根 広幸	学びと夢をむすぶ自学力・自立(自律)力の育成 ～家庭学習の多様な在り方(個別最適な学び)の実践をととして～
110	沖縄県立美里工業高等学校	下野 智昭	主体的な学習態度を育てる指導の工夫・改善 ～技能検定取得を通して課題解決力を養い、職業人を育成する～
111	沖縄県立宜野湾高等学校 通信制課程	宮城 竜幸	通信制高校における報告課題・面接指導等の工夫・改善 ～多様化する時代に対応した通信制高校を目指して～
112	沖縄県立泊高等学校 通信制課程	前里 哲寿	通信制高校における報告課題・面接指導等の工夫・改善 ～多様化する時代に対応した通信制高校を目指して～
113	沖縄県立首里東高等学校	伊志嶺 嘉典	「これからの時代に必要な生徒の資質・能力の育成」および「学校の働き方改革を推進するICT活用」
114	沖縄県立宮古総合実業高等学校	千葉 直史	SEL等を活用した心理的安全性と同僚性の確立に向けた職員研修の方法論・実践論に関する研究
115	沖縄県立名護特別支援学校	岡越 猛	沖縄県の持続可能な特別支援教育の質の向上を目指して ～知的障害児の各教科等を通じた多様な学びの保障～
116	沖縄県立中部農林高等支援学校	新垣 博之	生徒の資質能力を高め、卒業後の夢実現と自立を目指した学習環境の保障

### 教育団体研究助成 34団体 6,850,000円 2024(令和6)年度実績

No.	団体名	No.	団体名	No.	団体名	No.	団体名
1	沖縄県教職員組合	10	沖縄県中学校長会	19	沖縄県へき地教育研究連盟	28	沖縄県小学校道徳教育研究会
2	沖縄県教職員組合 国頭支部	11	沖縄県高等学校長協会	20	沖縄県中学校文化連盟	29	沖縄県特別支援学校中学部文化連盟
3	沖縄県教職員組合 中頭支部	12	沖縄県特別支援学校長会	21	沖縄県高等学校文化連盟	30	沖縄県高等学校ダンス研究会
4	沖縄県教職員組合 那覇支部	13	沖縄県公立小中学校教頭会	22	沖縄県学校安全教育推進協議会	31	沖縄県公立学校等女性管理職研究協議会
5	沖縄県教職員組合 島尻支部	14	沖縄県高等学校教頭・副校長会	23	沖縄県高等学校進路指導研究会	32	沖縄県海外子女教育・国際理解教育研究会
6	沖縄県教職員組合 宮古支部	15	沖縄県特別支援学校副校長・教頭会	24	沖縄県高等学校定時制通信制教頭・副校長協会	33	図工美術会議
7	沖縄県教職員組合 八重山支部	16	沖縄県公立小中学校事務職員協会	25	沖縄県学校体育研究連合会	34	沖縄県中学校技術・家庭科研究会
8	沖縄県高等学校障害児学校教職員組合	17	沖縄県立学校事務職員協会	26	沖縄県マルチメディア教育研究会		
9	沖縄県小学校長会	18	沖縄県立学校事務長会	27	沖縄歴史教育研究会		

### 教育研究大会助成 15団体 900,000円 2024(令和6)年度実績

No.	団体名	No.	団体名	No.	団体名
1	九州地区高等学校通信制教育研究会	6	一社)日本健康相談活動学会 第19回夏季セミナー実行委員会	11	沖縄県中学校技術・家庭科研究会
2	沖縄県高等学校長協会	7	沖縄県商業教育研究会	12	沖縄県音楽教育研究会
3	九州地区小学校長協議会研究大会 沖縄大会	8	令和6年度九州地区高等学校農業教育研究大会並びに 第70回全国高等学校農場協会九州支部大会沖縄大会	13	沖縄県高等学校理科教育研究協議会
4	全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会 九州地区難聴・言語障害教育研究会	9	九州地区小学校特別活動研究協議会	14	沖縄県へき地教育研究連盟
5	沖縄県水産教育研究会	10	沖縄地区数学教育協議会	15	沖縄県中学校進路指導・キャリア教育研究会



久米島町教育委員会主催  
校長会での助成金目録贈呈の様子



# 教育実践研究論文 ※校種別学校コード順

## 最優秀賞（2編）研究助成金（個人15万円・共同20万円） 2023（令和5）年度実績

No	学校名	職名・氏名	研究テーマ
1	沖縄県立球陽高等学校	教諭 波平 貢司	「英語脳」の育成を目指した継続研究と取組 ～英文文における流暢性と論理的表現力の育成を目指した実践的研究～
2	沖縄県立総合教育センター	指導主事 我如古 香奈子	「持続可能な社会の創り手」としての意識の高揚につなげるSDGs学習プラン ～「問い」の明確化とアクティビティの援用を通して～

## 優秀賞（6編）研究助成金（個人10万円・共同15万円）

No	学校名	職名・氏名	研究テーマ
1	那覇市立城南小学校	教諭 宮城 安宏	歴史単元における、社会とのかかわりを意識した「公民としての資質・能力」の育成 ～SDGsの視点を取り入れた問題解決型学習の実践を通して～
2	那覇市立城南小学校	教諭 伊藤 正紀	持続可能な社会の創り手を育てる地域教材開発 ～探究型学習と国語科を中心とした教科等横断的な学習からのアプローチ～
3	石垣市立登野城小学校	教諭 熱田 脩	次世代へつなぐ平和教育のカリキュラム・デザイン ～沖縄戦を自分ごととして捉える指導の工夫を通して～
4	那覇市立首里中学校	教諭 宮里 理枝子	他者と共に人間としての生き方についての考えを深める生徒の育成 ～発問の工夫と「書くこと」を通して自分の考えを再構成する話し合い活動の実践を通して～
5	沖縄県立沖縄盲学校	教諭 戸ヶ瀬 哲平	耳で観て手で表現する視覚障害生徒における絵画の授業 ～音楽と絵画に共通する「構成」の理解と、自己表現の拡大～
6	沖縄県立西崎特別支援学校	教諭 儀間 沙希子	軽度知的障害がある生徒の心理面に配慮した主体的・対話的で深い学びの実現に向けた音楽の授業実践 ～教材・教具の工夫や指導上の配慮に音楽療法的視点を取り入れた授業改善を通して～

## 優良賞（25編）研究助成金（個人5万円・共同10万円）

No	学校名	職名・氏名	研究テーマ
1	読谷村立喜名小学校	教諭 喜原 雄輝	主体的に学ぶ児童の育成 ～単元内自由進度学習を通して～
2	沖縄県立泡瀬小学校	教頭 安慶名 名奈 教諭 福原 こむぎ	幼児教育を活かした小学校教育のはじまりを目指した全校体制での取組 ～「できる自分が嬉しくなる」スタートカリキュラムの実践を通して～
3	那覇市立真和志小学校	教諭 眞榮城 善之介	道徳科における「教師の指導力」の向上、及び「深い学び」を見据えた授業の構築 ～「ねらいとする価値への追求の見直し」と、「問い返し」や「ゆさぶり」の補助発問を生かした授業を通して～
4	那覇市立真和志小学校	教諭 上里 芳乃	国語科における自分の考えを伝え合い、考えを広げ深める授業づくり ～目的意識を持った交流活動とOPPAシートの活用を通して～
5	那覇市立石嶺小学校	教諭 安田 浩哉	自ら社会問題について課題追求し、地域社会につなげようとする児童の育成 ～社会科を中心とした教科等横断的な学習指導を通して～
6	南大東村立南大東小学校	教諭 根本 大輔 教諭 根間 春奈	筋道を立てて考え、説明する力を育む授業の工夫 ～算数科における思考ツールを活用した協働的な学びを通して～
7	那覇市立那覇小学校	教諭 新城 喬之	擬変数から一般性を読みとる算数指導に関する一考察 ～算数科第5学年「変わり方」の実践を通して～
8	浦添市立牧港小学校	教諭 赤嶺 達也	特別支援学級が安心な居場所となるための取組み ～問題行動のあるA児の対応を通して～
9	浦添市立内間小学校	教諭 末吉 増樹	互いのよさを生かして合意形成を図る児童の育成 ～多様な意見の可視化を工夫した話し合い活動を通して～
10	豊見城市立ゆたか小学校	教諭 玉城 一志	動きを高め合い、自己の成長を実感できる児童の育成 ～水泳運動における課題発見・解決によるゲーム学習を通して～
11	宮古島市立北小学校	教諭 狩俣 結奈	「資質・能力」を育成する算数科の授業づくり ～気づきに繋がるリフレクシオン指導を通して～
12	宮古島市立下地小学校	教諭 宮国 康智	理科における情報活用能力に育成 ～ICTの特性・強みを活かした指導を通して～
13	宮古島市立上野小学校	教諭 濱川 史也	自らの学習状況を把握し、主体的に学習に取り組む児童の育成 ～算数科における単元内自由進度学習と学習用タブレットの活用を通して～
14	宮古島市立東小学校	教諭 五條 晶	対象への愛着を深める生活科の授業づくり ～自己選択・自己決定の場づくりを通して～
15	宮古島市立伊良部島小学校	教諭 平良 優	「学びに向かう力」の育成と「主体的に学ぶ態度」の評価の工夫 ～小学校外国語教育における実践を通して～
16	沖縄県立沖繩東中学校	教諭 晨原 陽介	自分の考えを整理し、まとまりのある内容を英語で話す力を育成する指導の工夫 ～パフォーマンス課題とルーブリックを活用した計画的・継続的な話す活動を通して（第3学年）～
17	浦添市立浦西中学校	教諭 安里 三矢子	生徒の主体的な学びを支援する授業デザインの構築 ～問いを中心におき、探究型学習プロセスを活用した中学校英語科授業モデル～
18	浦添市立浦西中学校	教諭 美里 真帆	音楽科におけるICTを活用した個別最適な学びの実現を目指して ～ICT教具の開発と授業デザインの工夫を通して～
19	沖縄県立本部高等学校 (沖縄県立宮古総合実業高等学校)	教諭 仲松 聖 教頭 小松 比嘉 教諭 啓信	学ぶことへの意欲を喚起する教科連携的指導の考察 ～NIE実践を通じた学び直しによる学びへの意欲喚起に向けて～
20	沖縄県立球陽高等学校	教諭 池間 昌也	メタ認知を働かせ自己調整力を育む数学科指導の実践 ～極限単元においてOPPシートを用いた振り返り活動を通して～
21	沖縄県立球陽高等学校	教諭 渡久地 樹	古典離れ解消を目指した授業実践 ～協働学習（グループ・ペア学習）と基礎基本定着指導を通して～
22	沖縄県立名護特別支援学校	教諭 安里 常幸	教科別指導における図画工作科の授業改善 ～児童の造形的な見方・考え方を引き出す指導の工夫～
23	沖縄県立桜野特別支援学校	教諭 大橋 功	美術の授業における主体的な表現と対話をつなぐ鑑賞 ～Minecraft educationを活用したオリジナルまちづくりを通して～
24	沖縄県立那覇みらい支援学校	教諭 小渡 晋二郎	主体的・対話的な学びを目指したICT機器を活用した授業実践 ～教育版マイクラフトを使った共同学習を通して～
25	沖縄県立宮古特別支援学校	教諭 森 陽平 下地 勇也	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に関する研究 ～地域資源や校内の人的環境を活用した教科等横断的な学習を通して～

# ③ 教育文化事業 ～豊かな文化を育むために～

## ◎2024（令和6）年度

### 子どものためのクラシックコンサート

(中頭地区：10校・国頭地区：3校で実施)  
5/27(月)～6/4(火)

- 5/27(月)・北谷小学校 ・宮里小学校
- 5/28(火)・安富祖小学校 ・城前小学校
- 5/29(水)・仲泊小学校 ・山田小学校
- 5/30(木)・越來小学校 ・川崎小学校
- 5/31(金)・屋良小学校 ・田場小学校
- 6/3(月)・奥間小学校 ・有銘小学校
- 6/4(火)・漢那小学校



### いっこく堂講演会

(島尻地区：9校で予定)  
11/11(月)～11/15(金)

- 11/11(月)・玉城中学校 ・豊崎中学校
- 11/12(火)・伊良波中学校 ・潮平中学校
- 11/13(水)・座間味中学校
- 11/14(木)・与那原中学校 ・知念中学校
- 11/15(金)・長嶺中学校 ・高嶺中学校



### 文化講演会

第32回 教育実践研究論文表彰式(2025(令和7)年1月25日(土))において、望月衣塑子氏(東京新聞社会部記者)を講師に記念講演を予定しています。



## 教育文化助成 24校 2,400,000円 2024(令和6)年度実績

No	学校名	学校長名	研究テーマ
1	うるま市立田場小学校	島袋 淳	互いを認め支え合う児童を育む「命の授業」～性教育を通して命の大切さを考える～
2	うるま市立あげな中学校	新垣 和哉	本校生徒会活動テーマである「みんなでつくる いいこと いっぱい あげな中」の推進
3	浦添市立神森中学校	喜久川 洋	自己肯定感を高め、粘り強く主体的に学ぶ生徒の育成 ～各授業・学校行事・部活動の充実を通して～
4	久米島町立久米島西中学校	島田 毅	SDGs(持続可能な開発目標)達成のための教育について ～地域教育資源を活用した環境教育を通して～
5	糸満市立糸満中学校	平良 真也	主体的に課題解決に向かう生徒の育成 ～地域人材の活用を通して～
6	沖縄県立中部農林高等学校 定時制	新垣 博之	学習支援の必要な生徒に関わる調査研究 ～生徒の実態に即したパワーアップタイムの活用に向けて～
7	恩納村立仲泊幼稚園	宇江城 聖子	豊かな心を育む音楽活動や伝統芸能への取り組み
8	宮古島市立西辺幼稚園	與那覇 正人	園内・園外活動を通しての主体性の育成、地域とのつながりで地域愛の育成
9	伊江村立伊江小学校	島袋 洋	15の島立ちに向けた児童の育成
10	恩納村立仲泊小学校	宇江城 聖子	恩納村の伝統文化継承活動を通じた豊かな心の育成
11	うるま市立天願小学校	宮城 卓司	「自立した学習者」を育成するための、環境設定
12	うるま市立勝連小学校	新垣 桂	わしの子発表会(合唱・合奏・リズム遊び・その他)
13	うるま市立宮森小学校	金城 睦男	「楽しい学校づくり」をめざす児童会活動
14	久米島町立大岳小学校	日高 聡	久米島の自然・文化に触れる様々な体験活動の充実
15	南大東村立南大東小学校	仲間 一史	伝統工芸文化への興味・関心が広がる学習の創造 ～地域素材を生かした和紙づくり体験を通して～
16	宮古島市立西辺小学校	與那覇 正人	コミュニティースクール実践 学校美化運動と地域とのつながりを深める、「カナサー(地域愛)運動」
17	宮古島市立西城小学校	上田 達大	自分の考えを表現する力を自治的な活動につなげていく 道徳の授業改善と児童会活動の充実を通して
18	多良間村立多良間小学校	古堅 秀樹	教育文化助成事業
19	沖縄市立安慶田中学校	與那覇 正	生涯にわたり希望をもって学び続ける生徒の育成 ～ウェルビーイング社会を実現できる心を育てる～
20	南大東村立南大東中学校	仲間 一史	スポーツ文化継承・発展を目指した地域連携の推進 ～地域におけるスポーツ指導者養成の試みを通して～
21	宮古島市立鏡原中学校	濱川 泰成	菊まつり ～育成を目指す資質能力「伝える力、気づき考える力、関わる力、実践しやり抜く力」を育む活動～
22	竹富町立大原中学校	大嶺 千秋	地域資源を生かした体験的学習及び探究学習の充実
23	沖縄県立中部商業高等学校	松村 嘉英	授業プログラム研究 学校設定科目「ビジネス探究」
24	沖縄県立具志川高等学校	赤嶺 信一	教育DXの実現を目指した教育実践の工夫・改善

## へき地学校教育支援助成 14校 700,000円 2024(令和6)年度実績

No	学校名	学校長名	研究テーマ
1	伊是名村立伊是名小学校	宜志富 勇	互いに尊重し、協働して課題解決する児童の育成 ～ICT機器を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体化を通して～
2	国頭村立安田小学校	崎山 和史	地域教育資源を活用した体験活動の充実を図る
3	伊是名村立伊是名中学校	具志堅 仁一	地域の教育力を活かした「島たち(発・立)」の充実 ～各教科・道徳・特別活動におけるキャリア教育の実践を通して～
4	伊江村立伊江中学校	伊波 寿光	「伊江島スタンダード」の構築と支援と指導の実践 ～個別最適な深い学びと対話的な学びを支援して～
5	座間味村立座間味中学校	宮城 義隆	思考力・判断力・表現力の育成を目指した授業改善
6	久米島町立比屋定小学校	大城 勝子	ドローンサッカーで小さな比屋定小学校から世界を目指そう!
7	宮古島市立東小学校	砂川 義治	自立した学習者の育成をめざした教育活動の充実
8	石垣市立宮良小学校	石田 美喜子	みんなで創ろう あいことばがあふれる 宮良小学校 ～宮小っ子のあいことば「知恵出せ 汗出せ 力出せ 豊かな心で創り出せ」～
9	石垣市立石垣小学校	真玉橋 真由美	自立した学習者の育成 ～自己調整力を高める取組を通して～
10	石垣市立野底小学校	大浜 寛	自立した学習者を育てる指導の工夫 ～個の発達に応じた支援の工夫を通して～
11	石垣市立白保小学校	松尾 望	地域とともに生きる ～学校と地域の連携・協働を通して～
12	石垣市立崎枝小学校	下地 和美	ふるさと崎枝元気プロジェクト
13	石垣市立富野中学校	伊舎堂 用右	総合的な学習の時間におけるキャリア教育・SDGs教育の推進に向けて
14	竹富町立小浜小学校	仲山 ゆかり	校内の環境美化改善に向けて ～清掃・畑・花づくりのために～

## 2. 福祉事業

教職員の福祉の充実に努めています



### 2023(令和5)年度実績(5,526件 17,584,000円)

区分	件数	金額
1.結婚祝金	102	1,020,000円
2.出産祝金	230	1,150,000円
3.入学祝金	224	1,120,000円
4.健康増進補助(人間ドック・脳ドック)	3,629	10,879,400円
5.宿泊補助	1,331	3,314,600円
6.研修旅行補助	10	100,000円

上記は教弘保険※加入者が対象の支部独自の福祉事業です。

### 変更のお知らせ



～申請の公印省略と申請様式変更について～

2024年10月より  
出産・入学・健康増進補助の申請書の所属長証明を省略いたします。  
 10月以降は、HPに掲載の新様式の申請書にてご申請ください。なお、必要書類は必ず添付してください!  
 (但し、当面の間、旧様式もお受けいたします。)

**注意!** 結婚祝金は所属長証明により、添付書類(戸籍抄(謄)本の写)を省略できるため、申請書の変更はありません。



### ※福祉対象の教弘保険とは…

- ・旧教弘保険(第1種～第4種等)
- ・新教弘保険(ユース教弘保険、A型・B型・S型・K型)

最新の申請書は下記よりダウンロードください  
 日教弘沖縄支部HP → 「各種申請書ダウンロード」  
<https://nikkyoko-okinawa.jp/download/>



# 日教弘をサポートする会員を募集しています。

## 2024年度沖縄支部の 入会者について

今年度は新たに403名\*の皆さまにご入会申込をいただきました。引き続き、教職員関係の皆さまのご入会をお待ちしております。  
※2024年9月11日現在

### ●入会申込内訳 (2024.4.1 ~9.11)

性別	件数	割合
男性	159	39.5%
女性	244	60.5%

世代	件数	割合
10代	1	0.2%
20代	210	52.1%
30代	75	18.6%
40代	55	13.6%
50代	57	14.1%
60代	5	1.2%
70代以上	0	0.0%

(合計 403件 重複入会は除く)

ご入会は24時間  
いつでもどこでも  
スマホ・タブレット  
で登録できます。



## 「たすけあい」の輪を広げよう。

ご入会についてのご案内

- WEBまたは入会申込書にてご入会ください。
- 会費等費用は、一切不要です。
- 会員になられた方は、当会の共済事業に参加することができます。
- 入会された方には、会員証をお送りします。会員証には、福利厚生をサポートする『日教弘クラブオフ』の利用証が付帯されます。

WEBからの入会は左下の二次元バーコードから！



### ● 日教弘クラブオフの特典 ●

<p>ホテルや旅館 国内約20,000施設 最大80%OFF</p>	<p>グルメ 全国60,000店以上 最大50%OFF</p>
<p>スポーツクラブ 全国約2,500カ所以上 会員優待価格</p>	<p>映画館 全国約300館 会員優待価格</p>

他にも暮らしに役立つメニューやプレゼント企画など

## カンタン③ステップ登録！

1

いつでもどこでも  
二次元バーコード  
読み取り

2

新規登録  
会員情報を入力

3

送信して  
登録完了!!

カンタン登録

会員登録が済みましたら会員証をお送りします。会員証到着後から日教弘クラブオフが利用可能となります。

## 初めて教弘保険にご加入いただいた方について

教弘保険にご加入後、約1ヶ月半以上経過しても会員証が届かない場合は、日教弘への入会お手続きが完了していないことが考えられます。申込がまだの方はWEB等により入会のお手続きをお願いいたします。

なお、以前から教弘保険にご加入・ご継続中の方はすでにご入会されておりますのでご注意ください。

## 福祉対象の教弘保険にご加入いただいた方について

上記の福利厚生に加えて、沖縄独自の福祉事業(結婚・出産・入学・健康増進補助・宿泊補助)も対象となります。

福祉対象の  
教弘保険加入者が  
対象です!!

## 沖縄支部の宿泊補助の申請について (宿泊前の要事前発券)

日教弘及び日教弘沖縄支部の指定宿泊施設を利用時に、1泊につき 2,000~3,000\* 円の宿泊補助をいたします。各自で宿泊施設のご予約後、宿泊日の1ヶ月前から1週間前の間に、日教弘沖縄支部または沖教済各支部へ宿泊施設利用助成金申請書をご提出ください。宿泊補助券を発行いたします。(1人暦月3泊まで)

※【補助額について】教弘保険加入人口数： 20口未満…2,000円 20口以上…3,000円

★対象の施設は沖縄支部HP掲載の宿泊施設一覧をご確認ください。

トップページ ⇒ 2.福祉事業 ⇒ ⑤宿泊補助 指定宿泊施設一覧 (PDF)

！注意！  
オンライン等で事前にお支払いした場合、補助券はご利用できません。



次ページ(P8)をご覧ください。

### 教職員のみなさま専用の保険

### 教職員・退職者および ご家族のみなさま向けの保険

教弘まなびや  
スーパープラン

教職員収入  
ロングウェイサポート

教弘フルガード

公益財団法人日本教育公務員弘済会の福祉事業「教弘まなびやスーパープラン」「教職員収入ロングウェイサポート」「教弘フルガード」引受保険会社は、東京海上日動です。代理店(株)沖縄教弘で取り扱っております。

日教弘

詳しくは、公益財団法人日本教育公務員弘済会をご覧ください。



# 3. 共済事業 (提携保険事業)

※(公財)日教弘では70年以上にわたりジブラルタ生命と提携して共済事業 (提携保険事業) を実施しています。

## 退職予定者説明会

11・12・2月に6地区で実施予定

2024年度退職予定者説明会及びセミナーを11・12月(定年)、2月(早期退職)に下記の通り行います。

八重山	11月23日(土)午後 / 2月15日(土)午前
宮古	11月24日(日)午前 / 2月16日(日)午前
国頭	12月1日(日)午前 / 2月8日(土)午前
中頭	12月1日(日)午後 / 2月8日(土)午後
那覇	11月30日(土)午前 / 2月1日(土)午前
島尻	11月30日(土)午前 / 2月1日(土)午前

## 教弘参事紹介

教弘参事の皆さんが学校等にお伺いして(公財)日教弘沖縄支部の事業内容についてご説明させていただいております。どうぞよろしくお願致します。



**渡久山 英雅**

元 浦添高校校長  
県立学校(国頭地区除く)担当



**上間 享**

元 久辺小学校校長  
国頭地区担当



**與古田 思信**

元 兼原小学校校長  
中頭地区担当



**金城 和也**

前 仲真真小学校校長  
那覇地区担当



**屋嘉比 邦昭**

元 池間小学校校長  
宮古地区担当



**石垣 幸子**

元 名蔵小中学校校長  
八重山地区担当

## ◆新任参事紹介◆

**金丸 利康**

元 粟国小中学校校長  
島尻地区担当

今年度、日教弘沖縄支部で島尻地区を担当させていただくことになりました。支援を必要としている子どもたちや働き方改革が喫緊の課題となっている教育現場の先生方が、より安心して学べて充実した業務が遂行できるようお手伝いできればと考えております。どうぞ宜しくお願いいたします。

## リスクに備える

～「原は先生の叔」は「ご家族の“お守り”」でもあるのです～

いつも子どもたちのために全力投球されている教職員の皆さま。皆さまが安心して暮らしていくためには4大リスクへの備えが重要です。高齢化がますます加速している今、一度立ち止まって皆さまとご家族の将来について考えてみませんか？

現職中も退職後も『4大リスク』への備えは重要です！

4大  
リスク  
とは？

常に備えておきたい  
『安心のキホン』

高齢化社会を健やかに生きるために  
『自助努力』で安心充実！

死亡 **リスク** (遺族保障)

子どもの教育費  
子どもの生活費

相続(争族)対策

配偶者の生活費

病気・ケガの **リスク** (医療保障)

介護の **リスク** (介護保障)

長生きの **リスク** (老後保障)

『4大リスク』に対応する教職員の皆さまのための教弘保険ラインアップ

<b>ユース教弘保険</b> 災害割増特約付 集团契約特約付勤労保険	<b>新教弘保険</b> 集团契約特約付勤労保険	<b>新教弘医療保険α</b> (無配当) 医療保険(14) (保険料払込中無解約返戻金型)	<b>新教弘介護保障付 終身保険</b> (無配当) 介護保障付終身保険 (低解約返戻金型)	<b>新教弘米国ドル建 個人年金保険</b> (無配当) 米国ドル建 個人年金保険(19)
--	-----------------------------	---	---	--

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 (略称: (公財) 日教弘) の教育振興事業 (奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業) 及び福祉事業は、教弘保険の契約者配当金より運営されており、日本の教育界に貢献しています。

◆為替リスクについて——— 新教弘米国ドル建個人年金保険は米国ドル建であり、米国ドルを円に換算するときに為替相場の変動による影響を受けます。したがって、年金受取総額等(米国ドル)を円に換算した場合の金額が、お払いいただいた円建払込額(円建保険料)を下回ることがあり、損失を生じるおそれがあります。

◆ご契約にかかる費用について——— 為替交換時(外貨⇄円)には為替交換手数料がかかります。また、保険契約の締結・維持、死亡保障に係る費用等が発生します。

※ご契約の際はジブラルタ生命のライフプラン・コンサルタントを通じて「契約概要」「注意喚起情報」「ご契約のしおり・約款」をご確認ください。

●記載の内容は2024年9月現在のものであり、今後変更されることがあります。

共済事業(提携保険事業) 提携会社 **ジブラルタ生命保険株式会社** 本社 / 〒100-8953 東京都千代田区永田町2-13-10

教職員のお客様 **0120-37-9419** (通話料無料)  
ご高齢のお客様 **0120-16-7895** (通話料無料)

## ジブラルタ生命 沖縄支社各営業所連絡先

営業所名	電話番号	FAX
名護	0980-52-2517	0980-53-3045
コザ第一	098-974-5231	098-974-5188
コザ第二	098-974-5233	098-974-5281
沖縄第一	098-860-1271	098-866-5408
沖縄第二		
沖縄第三		
沖縄第四		
豊見城第一	098-850-0805	098-850-0969
豊見城第二		
宮古島第一	0980-72-1766	0980-75-4717
宮古島第二		
八重山	0980-82-2733	0980-83-1635

## こんな時はお電話を

- 病気やケガをされた場合
- ご登録いただいている内容に変更があった場合
- ご契約の内容を変更したい場合
- 保険証券をなくされた場合

その他、お気軽にご相談ください。

教弘保険に関するお問い合わせは、教職員専用ダイヤルへ

各種お問い合わせは、ジブラルタ生命コールセンターまで

教職員専用  
通話料無料

**0120-37-9419**

受付時間  
平日 9:00~18:00  
土曜 9:00~17:00  
(日・祝・年末年始を除く)

※この他に一般顧客用 0120-37-2269 もご利用ください。

この「きょうこう通信 No.029」を  
お届けしましたのは

営業所

です。

どうぞご覧ください